

(様式第2号)

事業所名 特定非営利活動法人グループホーム太良の里

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和 4年 6月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	当施設はハザードマップで高潮および高潮の被害予測地域に入っている危険地帯である。被災で孤立した場合、自施設だけでの対応は困難を極めると予測できる。今後の新たな課題としては他の施設との連携と協力である。	鹿島・塩田・白石などのグループホームとの連携強化を図り、災害時の支援体制を作り、共同避難訓練などを実施したい。	グループホーム同士が災害時の相互協力の契約を結び、早い時期に訓練を実施する。	12ヶ月
2	49	ご家族のアンケートに外出の機会が少ない、不明であるとのことのご意見をいただいた。コロナ禍で難しい面はあるが、外出の機会を増やしていきたい。	依然としてコロナ禍ではあるが、個別に外出の機会を増やしたりするなど、入居者様のご要望、家族の希望に沿うようにしたい。	病院の通院の帰りなどご自宅に行ったり、数名単位でドライブに行くなど感染に注意しながら、外出の機会を増やす。	1か月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。